

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

当院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の結果を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	股関節手術の周術期管理・合併症治療の多施設調査と人工知能構築
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
試料・情報の提供を行う研究機関の研究責任者 (個人情報管理者)	愛媛大学医学部附属病院整形外科 教授 高尾 正樹
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日
対象となる方	当院で股関節手術をうけた患者さん
利用する試料・情報等	術前情報 年齢、性別、身長、体重、ASA score、原疾患、併存症、血液検査、Covid-19 スクリーニング検査、画像検査 (X 線、CT、MRI、骨密度検査)、体成分分析検査 手術情報 術式、手術時間、出血量、手術計画、使用機種、術中合併症 術後情報 術後合併症 (出血、感染、骨折、脱臼、偽関節、神経障害、血栓塞栓症を含む血管障害、他臓器障害)、体成分分析検査、再手術とその原因
研究の概要 (目的・方法)	股関節手術の周術期管理や合併症治療の実態を 2011 年 4 月までの後ろ向き研究として調査する。周術期管理や合併症治療に施設間の相違が認められた場合、標準化を行った後に、今後 2030 年 3 月までの前向き調査を行い、周術期管理や合

	併症治療の改善効果を評価する。さらに本研究で得られたビッグデータを用いて全身状態把握（例：骨粗鬆症）、合併症を可能とする人工知能を構築する
個人情報の保護について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院整形外科 高尾 正樹 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5343

【共同研究について】

この研究は、以下に記載の他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの試料・情報等は、氏名や住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、記録媒体を主管機関である愛媛大学医学部附属病院に提供します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	大阪大学大学院医学系研究科運動器医工学治療学 講師 上村 圭亮
共同研究機関	1. 大阪急性期・総合医療センター 清水 孝典 2. 大阪労災病院 山村 在慶 3. 関西労災病院 安藤 渉 4. 住友病院 津田 晃佑 5. 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 井上 陽公 6. 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター 中原 一郎 7. 独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 岡本 恭典 8. 独立行政法人地域医療推進機構星ヶ丘医療センター 阿部 裕仁 9. ベルランド総合病院 許 太如 10. 協和会病院 田村 和則 11. 市立伊丹病院 岩田 浩和 12. 市立吹田市民病院 小柳 淳一郎 13. 奈良先端科学技術大学院大学 大竹 義人 14. 山口大学整形外科 坂井 孝司 15. 安藤病院 北浦 達也 16. 関西メディカル病院 前田 ゆき 17. 川西市立総合医療センター 菅野 伸彦

	1 8. 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 森田 純一郎
	1 9. シリラート病院 Chaturong Pornrattanamaneewong
	2 0. 福山市民病院 寺田忠司
	2 1. 愛媛大学 高尾 正樹
	2 2. 琉球大学 仲宗根 哲